

西 総 財 第 7 7 号
平 成 23 年 8 月 26 日

静岡財務事務所長 殿

西伊豆町長 藤井武彦 印

財政健全化計画等執行状況報告書

以下の財政健全化計画等の執行状況について、別紙のとおり報告します。

- 財政健全化計画
- 公営企業経営健全化計画
- 上水道事業 ()
 - 工業用水道事業
 - 都市高速鉄道事業
 - 下水道事業 ()
 - 病院事業

担当課：総務課

職名及び氏名：主幹 山本法正

連絡先：0558-52-1111

財政健全化計画等執行状況報告書

1. 基本的事項

団体名	静岡県西伊豆町	会計名	普通会計	団体担当者	山本法正
承認年度	平成19年度				

2. 判定結果

項目	計画最終年度(又は改善額合計)			計画前年度実績(又は補償金免除額)		類型
	目標値	実績見込値	乖離値	実績値	乖離値	
① 地方債現在高	5607.0	5075.0	532.0	6706.0	1,631.0	a
② 実質公債費比率	13.9	13.7	0.2	14.7	1.0	a
③ 職員数	122.0	119.0	3.0	125.0	6.0	a
④ 改善額	195.0	396.0	201.0	2.0	394.0	a
⑤ 公営企業債現在高						
⑥ 累積欠損金比率						
					総合判定	a

3. その他

(i) 計画及び前年度執行状況の公表状況

計画:平成20年 3月 公表 (HP・~~広~~報紙・その他【 】)
 執行状況:平成23年 9月 公表 (HP・~~広~~報紙・その他【 】)

(ii) 計画及び前年度執行状況の議会への説明

計画:平成20年 3月 説明
 執行状況:平成23年 9月 説明

(iii) 平成23年度提出予定の旧資金運用部資金の補償金免除繰上償還に係る財政健全化計画等

- 財政健全化計画
- 公営企業経営健全化計画
- 水道事業 ()
- 工業用水道事業
- 都市高速鉄道事業
- 下水道事業 ()
- 病院事業
- 介護サービス事業
- 提出予定なし

団体名	静岡県西伊豆町
会計名	普通会計

類型	a
----	---

① 地方債現在高

(i) 推移表

(単位:百万円)

	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	計画最終年度 (平成23年度)	計画前年度 (平成18年度)
計画目標値(A)	6,477	6,110	5,817	5,517	5,607	6,706
実績(見込)値(B)	6,436	6,005	5,687	5,422	5,075	
乖離値(C) (A-B)	41	105	130	95	532	1,631
乖離率(D) (C/A)	0.6%	1.7%	2.2%	1.7%	9.5%	24.3%

(ii) 要因分析

計画最終年度における 未達成の要因	影響額(単位:百万円)					備考	やむを得ない 事情
	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度		
合計	-	-	-	-	-		

(iii)実績(見込)値が計画目標値に届かない理由及びやむを得ない事情についての検討事項

Empty dashed box for notes regarding the reasons for performance (forecast) values not reaching the planned target values and any unavoidable circumstances.

(iv)改善に向けた取組及び今後の見通し

Empty dashed box for notes regarding measures for improvement and future outlook.

(v)改善方針の進捗状況

Empty dashed box for notes regarding the progress of the improvement policy.

団体名	静岡県西伊豆町
会計名	普通会計

② 実質公債費比率

類型	a
----	---

(i) 推移表

(単位:%)

	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	計画最終年度 (平成23年度)	計画前年度 (平成18年度)
計画目標値(A)	15.5	15.6	15.4	14.7	13.9	14.7
実績(見込)値(B)	15.5	15.8	15.3	14.5	13.7	
乖離値(C) (A-B)	0.0	▲ 0.2	0.1	0.2	0.2	1.0
乖離率(D) (C/A)	0.0%	-1.3%	0.6%	1.4%	1.4%	6.8%

(ii) 要因分析

(単位:百万円、%)

係数項目	平成21年度				やむを得ない事情	採用係数
	計画目標値(A)	実績見込値(B)	乖離値(A-B)	乖離要因		
地方債の元利償還金						
準元利償還金						
地方債の元利償還金又は準元利償還金に充てられる特定財源						
普通地方交付税の額の基準財政需要額に算入された地方債の元利償還金						
標準財政規模						
単年度実質公債費比率					単年度再算定比率	

係数項目	平成22年度				やむを得ない事情	採用係数
	計画目標値(A)	実績見込値(B)	乖離値(A-B)	乖離要因		
地方債の元利償還金						
準元利償還金						
地方債の元利償還金又は準元利償還金に充てられる特定財源						
普通地方交付税の額の基準財政需要額に算入された地方債の元利償還金						
標準財政規模						
単年度実質公債費比率					単年度再算定比率	

係数項目	平成23年度				やむを得ない事情	採用係数
	計画目標値(A)	実績見込値(B)	乖離値(A-B)	乖離要因		
地方債の元利償還金						
準元利償還金						
地方債の元利償還金又は準元利償還金に充てられる特定財源						
普通地方交付税の額の基準財政需要額に算入された地方債の元利償還金						
標準財政規模						
単年度実質公債費比率					単年度再算定比率	
実質公債費比率					再算定比率	

(iii)実績(見込)値が計画目標値に届かない理由及びやむを得ない事情についての検討事項

計画策定後に償還金補助金が追加で増額となったため。

(iv)改善に向けた取組及び今後の見通し

新規発行債の抑制を図ります。

平成17年度に実施した焼却施設統合事業の元金償還が平成20年度から始まるため、比率は一時上昇するものの、平成6年度から平成9年度にかけて実施した大型事業(クリスタルパーク建設事業)の償還が平成20年度で完了、クリーンセンター建設事業は年々償還が完了し、平成24年度にはすべての償還が完了するため、平成21年度を境に徐々に減少すると見込んでいます。

(v)改善方針の進捗状況

(iii)実績(見込)値が計画目標値に届かない理由及びやむを得ない事情についての検討事項



(iv)改善に向けた取組及び今後の見通し



(v)改善方針の進捗状況



(iii)実績(見込)値が計画目標値に届かない理由及びやむを得ない事情についての検討事項

Blank area for discussion of reasons for performance (forecast) values not reaching plan target values.

(iv)改善に向けた取組及び今後の見通し

Blank area for discussion of measures for improvement and future outlook.

(v)改善方針の進捗状況

Blank area for discussion of the progress of improvement policies.

団体名	静岡県西伊豆町
会計名	普通会計

⑤ 公営企業債現在高

類型	
----	--

(i) 推移表

(単位:百万円)

	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	計画最終年度 (平成23年度)	計画前年度 (平成18年度)
計画目標値(A)						
実績(見込)値(B)						
乖離値(C) (A-B)						
乖離率(D) (C/A)						

(ii) 要因分析

計画最終年度における 未達成の要因	影響額(単位:百万円)					備考	やむを得ない 事情
	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度		
合計	-	-	-	-	-		

(iii)実績(見込)値が計画目標値に届かない理由及びやむを得ない事情についての検討事項

Blank area for discussion of reasons for performance (forecast) values not reaching plan target values.

(iv)改善に向けた取組及び今後の見通し

Blank area for discussion of measures for improvement and future outlook.

(v)改善方針の進捗状況

Blank area for discussion of the progress of improvement policies.

団体名	静岡県西伊豆町
会計名	普通会計

⑥ 累積欠損金比率

類型	
----	--

(i) 推移表

(単位: %)

	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	計画最終年度 (平成23年度)	計画前年度 (平成18年度)
計画目標値(A)						
実績(見込)値(B)						
乖離値(C) (A-B)						
乖離率(D) (C/A)						

(ii) 要因分析

(単位: 百万円、%)

	計画最終年度(平成23年度)		再算定値
	計画目標値(A)	実績見込値(B)	
分母(営業収益等)			
分子(累積欠損金)			
累積欠損金比率			

分母悪化要因

(単位: 百万円)

要因	影響額(百万円)	備考	やむを得ない事情
合計	-		

分子悪化要因

(単位: 百万円)

年度	純損益		乖離値(A-B)	乖離要因	やむを得ない事情
	計画目標値(A)	実績見込値(B)			
平成19年度					
平成20年度					
平成21年度					
平成22年度					
平成23年度					
合計			-		

(iii) 実績(見込)値が計画目標値に届かない理由及びやむを得ない事情についての検討事項

--

(iv) 改善に向けた取組及び今後の見通し

--

(v) 改善方針の進捗状況

--